



## 省エネ環境教育報告（5）

開催日時	2011年9月29日(木) 14:55~15:55
受講者	川上中学校（1年生3クラス 105名、2年生3クラス 107名）
タイトル	身近なエネルギーから巨大エネルギーまで ーこれからの日本人が知っておきたいことー
講師	溝田 忠人 山口大学名誉教授
内容	講師が家庭で実施している省エネ(窓断熱、グリーンカーテン、雨水利用、太陽光発電等)活動を通して、熱伝導やエネルギー(人、日本電力、地震、台風、太陽等)の基礎知識を知り、現在のエネルギー文明がいずれは崩壊すること、崩壊させないためには、省エネ、再生可能なエネルギーの利用が不可欠であること、それを実現させるのは自分たちであることを学ぶ。
感想	東日本大震災に対する生徒たちの気持ちが省エネ出前授業のきっかけになった。其の為、受講者が212名という大人数になったうえ、時間も45分と短かったため、先生と生徒のコミュニケーションが不足した印象でした。
写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"><div style="text-align: center;"><p>写真—1</p></div><div style="text-align: center;"><p>写真—2</p></div></div>